

としょかんNEWS 第117号



2016年12月2日
湘北短期大学図書館

冬休みの読書を応援するお楽しみ企画！！

冬季休暇中の特別貸出を下記のとおり実施いたします。

- ・ 期間 : 12月12日(月)~1月14日(土)
- ・ 冊数 : 10冊まで

ぜひご利用
ください！



今年も特別貸出の開始に合わせて、みなさんの冬休みの読書を応援するお楽しみ企画を実施します！年末年始にゆっくり読書をしてみてはいかがでしょうか？

● 第一弾！福引きキャンペーン

お楽しみ企画第一弾として、「福引きキャンペーン」を実施します。冬休みの特別貸出で本を借りた方全員に福引きのチャンス！おしゃれグッズや文具をご用意して、みなさんをお待ちしています。

抽選会場は、レファレンスカウンターです。賞品の数には限りがありますので、お早めにご参加ください。

- ・ 期間 : 12月12日(月)~12月22日(木)



● 第二弾！お年玉キャンペーン

お楽しみ企画第二弾として、「お年玉キャンペーン」を実施します。冬休み明けに「読書ノート」を提出した方全員に図書館オリジナル2017年の卓上カレンダーをプレゼント！季節の「さる一ち」イラスト入り。このカレンダーがあれば、図書館の開館スケジュールも一目瞭然。まだ読書ノートをつけたことがない方も、しばらく読書ノートをつけていなかった方も、是非この機会に参加してみませんか？

- ・ 期間 : 1月6日(金)~1月14日(土)



「読書ノート」をつけていけば、自分が学生時代にどんな本を読んだか、その本から何を学んだか、どんなところに感動したか、振り返ることができます。また、レポートやゼミの参考文献リストとして活用しても便利！就職活動の際にエントリーシートや面接で自己PRするときにも役立ちます。ぜひチャレンジしてみてください。
図書館に寄せられた読書ノートの中から優秀作品を決める「読書ノート大賞」は2月号で発表予定です。

知っていますか？図書館のサービス

● フックリスト<テーマ別所蔵絵本リスト>のご紹介！

特定のテーマに関する絵本を探るとき、OPAC で検索しても「これだ！と思う絵本が見つからない」、「絵本以外の資料がたくさんヒットするので探しにくい」といった経験はありませんか？

湘北短期大学図書館では、カウンターでよく聞かれるテーマに関する【ブックリスト】を作成して、ホームページで公開しています。湘北短期大学図書館案内所 > 情報探索ツール > 資料の探し方(パスファインダー)からアクセスしてください。

なかでも、絵本を探したいときにオススメなのが<テーマ別所蔵絵本リスト>です。現在のラインナップは以下の通り。「こんなブックリストが欲しい！」といったテーマのリクエストは随時受け付けています。皆さんの絵本選びの参考になれば幸いです。

雨の日	カレー・シチュー	雪
かえる	りんご	風邪
かたつむり	おいも	クリスマス
歯みがき	お月さま	節分・おに
お父さん	おばけ	お風呂
スイカ	ハロウィン・かぼちゃ	お正月

クリスマスの絵本
探してみよう♪



【連載】「リレーエッセイ(35)サンタさんは大変です

保育学科 小笠原 大輔

今年は、12月を待たずして既に11月に降雪があり、寒さと共にクリスマスが一気に近づいた感があります。

さて、クリスマスといえば、なんといってもプレゼントでしょう。子どもの頃は12月になれば、「サンタ、トナカイ、プレゼント」の3点セットが発する The クリスマス・ムードにより、毎日ウキウキ、ソワソワしていたのを覚えています。3点セットとは言いつつも、サンタさんはどこかの国の知らないおじいさんだし、トナカイは(当時はまだ)見たこともない動物で全くもって実感なしだし、というわけでメインはやはりプレゼントになるわけです。子ども時分の私にとってプレゼントとはすなわち「おもちゃ」であり、それは男の子にとってはすなわち「超合金のロボット」となります。親は買ってくれないので、祖父母にねだるわけですが、幼いながらも値段がちよっと高いことを申し訳なく思い、「ねえねえ、トナカイって子どもかい？それともトナカイ？」などと稚拙なダジャレで笑わせることで、お礼の気持ちと返させてもらっていました。私にとってサンタのおじいさんは、父親で

もなく、ましてや恋人でもなく、紛れもなく祖父でした。

サンタさん役は各ご家庭により様々ですが、世のサンタさん役となる大人を労うような絵本を一つご紹介します。ルイズ・ファチオ作、柿本幸造絵、前田三恵子訳『サンタおじいさんのいねむり』(偕成社、1969年)という絵本です。プレゼントの配達中に居眠りしてしまったサンタさんの代わりに、森の動物たちが協力して配達するという、優しさ溢れる内容です。社会人目線では「居眠りで仕事放棄なんて言語道断！」となりますが、そこはご愛敬。みんなが「心に余裕とやさしさ」を持っていたらステキだよ、という気持ちにさせてくれる内容です。

心のやさしさは意識できても、その心の傍にある“懐”に余裕のない私は、現実問題として娘と息子が要求するクリスマス・プレゼントの値段が歳を追うごとに指数関数的に急上昇していくことに怯え、今年も自分の両親と義理の両親にサンタさん役はお任せしようと思います。

～編集後記～ 2005年の創刊以来「としょかん NEWS」の編集を担当してきましたが、次号より担当を交代することになりました。これまでお読みいただき、ありがとうございました。新しい担当者のもと、パワーアップする「としょかん NEWS」にご期待ください！
(担当 KT)